

# X-STRATA920

**HITACHI**  
Inspire the Next

操作性を重視した現場向けのエネルギー分散型蛍光 X 線膜厚計装置



## 1. 概要

日立ハイテク・アナリティカル・サイエンス社製のX-Strata920(エキストラータ)は、主にめっきの生産現場の品質管理や受入れ検査で使われることを想定したデザインです。前処理の必要がなく、数秒から数十秒で、めっき層の厚み・成分比を計測します。検量線はFP法とROI法を標準装備し、測定可能な素材とめっき被膜の組み合わせ数百種類に対応したデータベースが標準で搭載されています。

## 2. 測定対象物

電子部品やプリント基板の電極部等の電気めっきの厚み。 車載部品の防錆・被膜めっきの厚み。 装飾品の貴金属成分比やめっき厚み。 電気めっき浴中の金属濃度。

## エキストラータ・モデル



ベーシックモデル X-Strata920S



サンプルスペースを確保 X-Strata920MW



XY ステージで位置決め可能 X-Strata920P



省設置スペースモデル X-Strata920CP

## 仕 様

測定元素範囲	Ti(22) ~ U(92)
測定可能元素数	最大5層膜(下地含む)。 最大25エレメント。
コリメーター	○型 0.1、0.15、0.2、0.3mm φ □型 0.025×0.05、0.05×0.05、0.05×0.25mm 他各種 最大6個
測定ソフト	SmartLinkFP (FP検量線・ROI検量線 標準仕様) 日本語・英語他
試料観察	CCDカメラ LEDマルチライト(4方向 各3段階調整可) 十字線色可変
測定可能レンジ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原子番号 22~24 :約0.2~約20 μ m</li> <li>・原子番号 25~40 :約0.1~約30 μ m</li> <li>・原子番号 41~51 :約0.2~約70 μ m</li> <li>・原子番号 52~2 :約0.05~約10 μ m</li> </ul>
データ管理	カスタマイズレポート機能、 データー自動保存機能、出力形式(EXCEL:オプション)
X線励起・照射	上方垂直照射 空冷式X線管球 (定格最大50Watt) 50kV 1.0mA ターゲット材 (W)
X線検出	キセノンガス比例計数管検出器 4096チャンネル デジタルマルチアナライザ
寸法・電源	920P 幅 610mm×奥行 950mm×高さ 380mm(最大) 60kg 85-264V 47-63Hz



株式会社 フレックス・サービス

販売店

〒276-0037 千葉県八千代市高津東4-8-26

電話:047-487-0552 FAX:047-487-0558

ホームページ :<http://www.flex-service.com>

メールアドレス :[sales@flex-service.com](mailto:sales@flex-service.com)